



各報道機関文教担当記者 殿

日本で金大と東大だけ 貴重な「キノコのムラージュ標本模型」を特別展示

金沢大学資料館では、前身校である旧制第四高等学校で使われた教育標本と推定される「キノコのムラージュ標本」全29点中の25点を特別展示しています。ムラージュ技法で作られたキノコの標本模型はたいへん珍しく、本資料以外には、日本では東京大学総合科学博物館小石川分館所蔵の3点が知られるのみです。その意味で本資料は極めて貴重な標本資料と評することができます。

【ムラージュとは】

鋳型を用いた蝋模型のことで、19世紀末から20世紀初頭にかけて、医学、とくに皮膚科の分野で広く活用され、多くの皮膚病の患部模型が作られました。本学医学部記念館にも219点の皮膚のムラージュ模型が残されています。

金沢大学資料館特別展示

1. 会期 平成23年4月7日（木）～5月31日（火）
（休館日 土曜・日曜・祝日）
2. 会場 資料館展示室（中央図書館内） 角間キャンパス
3. 開館時間 10時～16時

また、資料館では金沢大学の歴史と伝統を展示する「新歓展」も同時開催中です。この「新歓展」は平成12年度から毎年この時期に開催、今年は前身校のパネルを一新しました。ぜひ、この機会に金沢大学150年の歴史を一覧し、その伝統を感じてください。

平成23年度金沢大学資料館新歓展-金沢大学へようこそ-

1. 会期 平成23年4月7日（木）～9月30日（金）
前身校・城内キャンパス時代・角間移転後などの資料を多数展示しています

【本件照会先】

情報部情報企画課総務係 堀井
Tel：264-5223

【担当】

広報戦略室 松本
Tel：264-5024